

安心して住みよる平戸のまちづくりをこころごとく

市民アンケートを平戸市に届ける

「国保税があまりにも高く病院にいけない」「介護保険料の軽減を」——日本共産党平戸支部が行った市民アンケートには、たくさんのご意見、ご要望が寄せられました。アンケートへのご協力に心よりお礼申し上げます。

お寄せいただきましたアンケートは、党平戸支部が整理をして、4月6日に市役所に届け、5月14日に平戸市から回答をいただきました。

その主なものをご紹介します。（回答全文が必要な方は、表題のところまでご連絡ください）



亀岡大手の坂タイルは6月から工事着工

乳幼児の医療費の「現物支給」は国、県へ要望中……

■国保税の引き下げについて

市の自助努力だけでは限界がある。国などへの補助金の拡充について毎年要望書を提出している。所得のすくない世帯等を対象とした軽減制度もある。

■介護保険料・利用料の減免について

市独自の減免については今のところ考えていない。個々の事情で保険料が困難な方については、個別に納付相談に応じている。

■給食サービスについて

1日1食400円で、低所得者は300円（月22食）となっている。

■館浦のバリアフリーのトイレの設置について

未設置の施設について新たに増設等の必要性があれば、市の振興実施計画に計上していく。

■就学前までの医療費の無料化について

国、県の制度として助成方法（現物支給）のあり方を含め、市長会を通じて国、県へ要望する。

■保育料の引き下げについて

19年度に市独自の軽減に加え更に1000万円の財源を投入し軽減を図ったところ。



■生月～平戸高校のバスの直行便について

直行便について平成16年に協議が行われたが現在に至っている。

生月、紐差間のバス路線については、平成18年に再度、生月バスと西肥バスに意向を聞いた。中野バス停での乗り継ぎの時の対応策として19年度に紐差、生月方向にそれぞれ外壁付の待合い場所を設置する予定。

■敬老バス、福祉タクシーについて

福祉ボランティアによる交通弱者といわれる身障者や高齢者等への外出支援ができるような環境づくりに取り組んでいきたい。

■街灯（防犯灯）の設置について

地区住民の方から要望があれば、該当地区の囑託員を通じて相談いただければ、予算内で対応する。

■大手の坂のタイルについて（雨の時すべる）

すべり止めの工事に着工するようにしている。（6月着工予定）

■平戸～川内間の道路改良について

大野地区の改良工事を行っているが、20年度完了予定をしている。

千里ヶ浜の国道改良も測量が終わっているが、着工の目途がたっていない。早期着工に向けて県に要望する。